

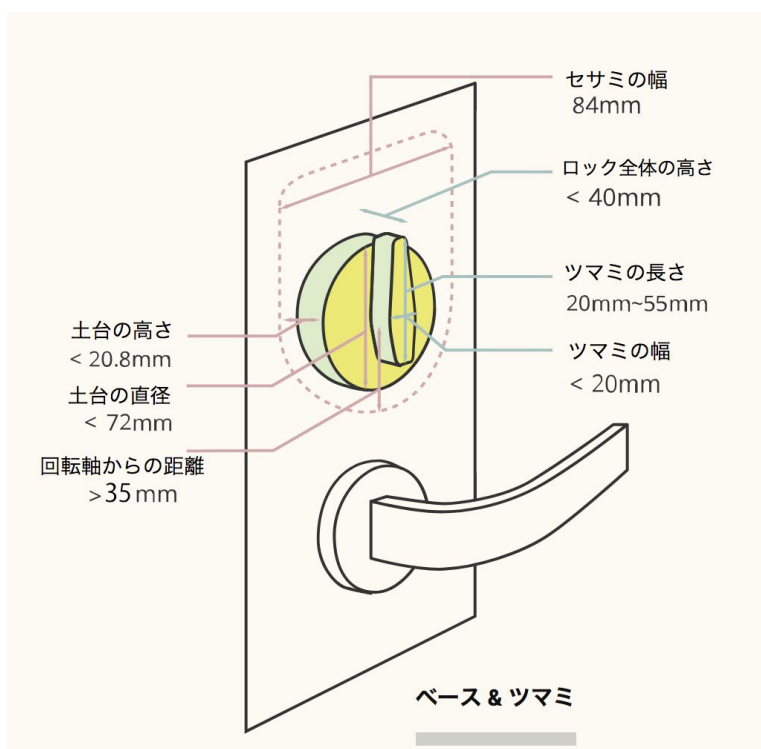
《セサミ チェックキット！》を使用して セサミが取り付け可能か確認してみよう！

■まずはじめに -----

下記に該当する方はセサミ取付対象外となりますのでご了承下さい。

- ①施錠・解錠する際にサムターンが360度回転する必要がある
※現在350度以上の回転にも対応出来るよう開発中でございます。少々お待ち下さい。
- ②サムターンが施錠状態に戻ろうとするバネ式タイプ
- ③ドアのロック（つまみ）が円形
- ④鍵を使用した際のサムターンの回転幅と直接サムターンを回転した時の回転幅に相違があるタイプ

用意するもの	切り抜くもの	サイズの確認箇所
プリンター 定規 ハサミ 又は カッター セロハンテープ（必要であれば）	① セサミ本体 ② サムターン	① 最長のつまみの長さ ② 最短のつまみの長さ ③ 最長のつまみの幅 ④ 最長の土台の高さ ⑤ ロック全体の高さ



組み立て説明書

<準備>

1. 切り取りページを100%のサイズで印刷して下さい。確認のため切り取りページ右下の”基準値”にお持ちの定規をあてサイズが合っているかご確認下さい。

※印刷サイズが間違っていると取り付けチェックを正確に行えませんので必ずご確認下さい。

2. 太い切り取り線に沿って切り取って下さい。点線部分は谷折りして下さい。

① セサミ本体 と ② サムターンの 2つのパーツが出来上がります。

<サイズの確認方法>

3. まず ”②サムターン”を、ご自宅の扉のサムターンに当て下記項目を確認して下さい。

- ① ツマミの長さが最長以内
- ② ツマミの長さが最短以上
- ③ ツマミの幅が最長以内

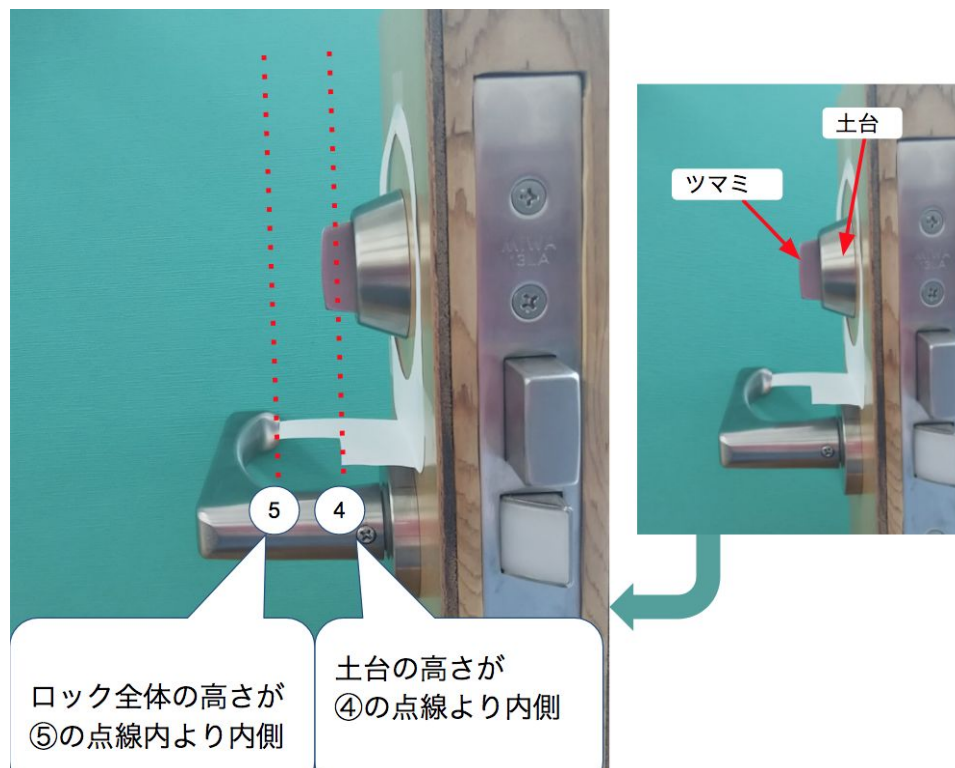
4. 次に ”① セサミ本体” を使って、取り付け位置・方向を確認します。

セサミ本体はどの方向でも取り付けが可能ですが、ツマミの回転軸の中心が、”① セサミ本体” の中心にくるよう取り付け確認を行って下さい。

※ツマミを手で施錠・解錠すると、回転の軸がどこにあるか確認出来ます。動画で分かり易く説明していますのでご覧下さい。

<https://www.youtube.com/watch?v=Y8Q3BIAd09U>

5. ”① セサミ本体”の谷折りした部分を使って④、⑤の高さを確認します。



確認事項は以上となりますので条件を満たしている場合はセサミの取り付けが可能です！

《追記》

セサミ取付対象の扉の表面に凹凸がある場合や、土台枠の上にサムターンが付いている場合は？

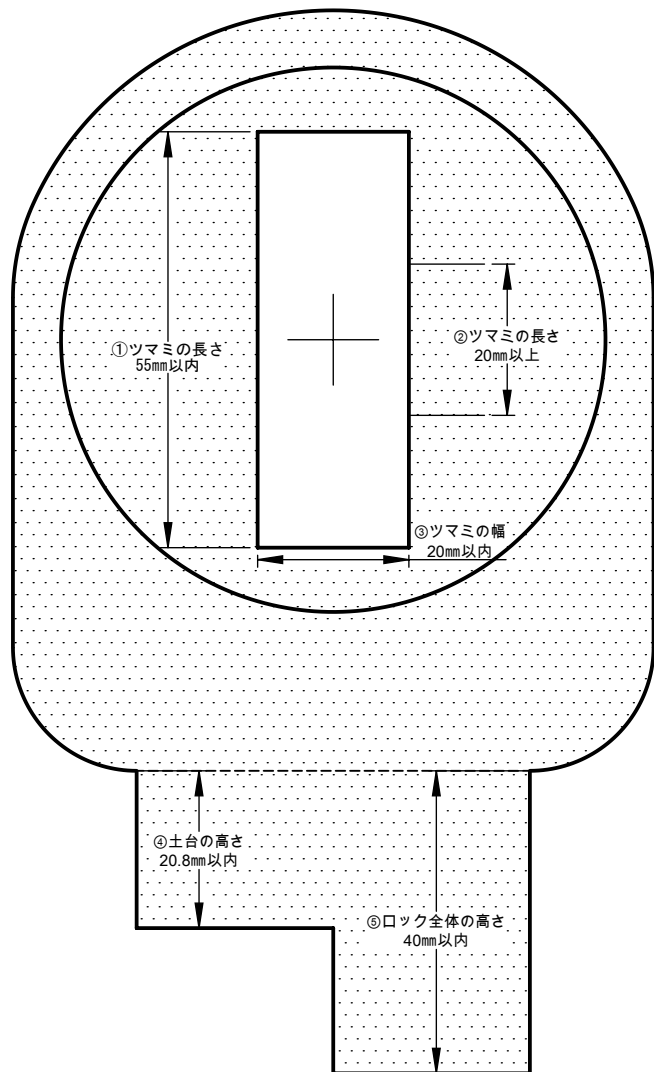
例:



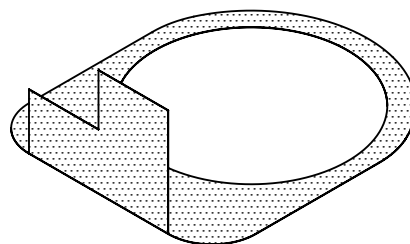
- ・土台枠の面積が広く、セサミ大部分の面積を装着できる場合は、土台枠に直接設置が可能です。
- ・土台枠が細長い、または凹凸がありセサミ大部分の面積を装着出来ない場合は、不足部分を補う目的として3Dプリンターで作成したアダプタをご利用頂く事も可能です。

3Dプリンターで使用するアダプタデータは弊社からお渡し可能ですので、一度ご自宅のサムターンの写真を弊社まで送付下さい。送付先：sesame@candyhouse.co

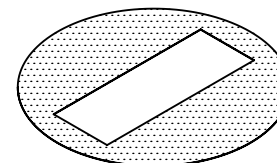
切り抜きページ



①セサミ本体



②サムターン



切り取り線



折り線



基準値

0 20 40 (mm)

